



一般社団法人東根市観光物産協会報

Vol.58

いにしえ
古の雛を訪ねて
ひがしね路

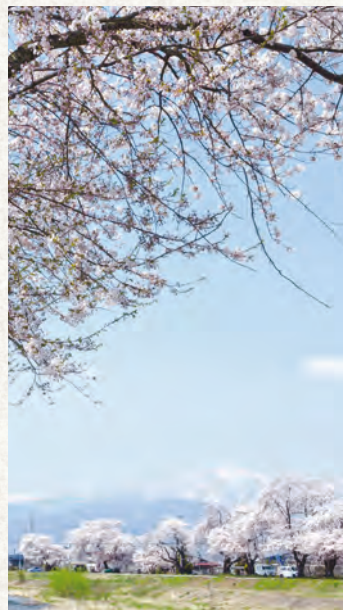


歴史民俗資料を展示している東の杜資料館。趣きのある旧家の母屋と蔵座敷に展示しています。古今雛をはじめ、地元には伝わる土人形など、昔懐かしい雰囲気の中をご覧ください。
また、あたたまりの湯で、良質な泉質「さくらんぼ東根温泉」で、ゆっくりと時間の流れをご堪能ください。



さくらんぼ東根温泉 雛膳料理

ゆったりと楽しむ
東根の冬と春



白水川堤防の桜並木



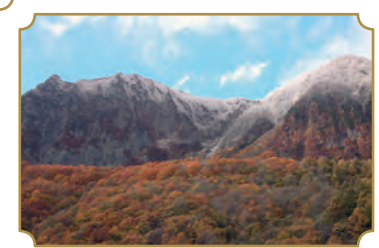
一足早いさくらんぼ佐藤錦(4月中旬～)

雪解けが待ち遠しい
珠玉のさくらんぼ

果樹王国ひがしね フォトコンテスト 2015 入賞結果

果樹王国ひがしねの観光振興のキャッチフレーズ「四季が奏でる感動のフルコース」を十分に引き出す、魅力あふれる果樹王国ひがしねに関する写真を広く募集しました。

自然部門



最優秀賞

大江 清見さん
(天童市)

黒伏高原・時雨去る

優秀賞 増川 満さん(河北町) 入選 早坂武弘さん(東根市)
入選 大内 守さん(東根市) 特別賞 奥山忠男さん(東根市)
入選 奥山悦雄さん(東根市)

果物・特産品部門



最優秀賞

山口 恒弥さん
(東根市)



とどいた～!

優秀賞 森 淑嗣さん(東根市) 特別賞 竹内正和さん(東根市)
入選 伊藤拓真さん(東根市)

お申し込み・お問い合わせ先

一般社団法人東根市観光物産協会

〒999-3720 山形県東根市さくらんぼ駅前一丁目1-1

TEL 0237-41-1200

http://www.higashine.com
E-mail info@higashine.com

協会員
大募集



たぁんとさくらんぼ Vol.58
2016年2月1日

発行元 一般社団法人東根市観光物産協会
企画・制作 共栄印刷株式会社
デザイン 高野萌以・高久江利
〒996-0025 山形県新庄市若葉町 13-62
TEL 0233-22-6516 代 FAX 0233-23-3969
ホームページ http://www.kyoeiprinting.com
メール info@kyoeiprinting.com



タントくんもお待ちしております!



酒蔵参観日

期日 3月5日(土)・6日(日)
午前10時～午後4時(6日は午後3時30分まで)
会場 株式会社六歌仙(東根市温泉町三丁目17番7号)

※お車を運転される方、未成年の飲酒はお断りしております。
※JR又は路線バスなどの公共交通機関をご利用ください。村山駅からワンコインタクシー(500円)もございます。

恒例となりました六歌仙「酒蔵参観日」。利き酒コーナーでの無料試飲や酒蔵探検、雪中囲い酒堀出しのほか、地元の美味しいもの市など、お酒の好きな方も苦手な方も楽しめます。年に一度の蔵開き、みなさまのご来場をお待ちしております。



入場無料

いにしへの歌人「六歌仙」の称号をかけた熱き戦い。いざ、挑戦者求む。

利き酒選手権「酒Battle2016」

期日 3月5日(土) 午前11時出陣！
(終了時間は午後1時30分表彰式予定)

会場 株式会社六歌仙 酒蔵参観日会場

当日は、午前10時50分まで会場へお越しください。上位6人には、平安時代に活躍した歌人の総称「六歌仙」の称号と豪華副賞が贈られます。また、参加賞もあります。

参加申込 事前に東根市観光物産協会まで電話にてご連絡ください。
☎0237-41-1200 先着60名(定員になり次第受付終了)

参加料
お一人様
500円

大募集者!!

同日開催!!

Lineup
酒Battleに
使用される
日本酒



当日発表!!

- 受付時に「六歌仙の称号を獲得した際の抱負」を記入し予選に備えて頂きます。ここでの意気込みが勝敗に影響を与えることもあります！
- 予選は、上記の5銘柄の中から3銘柄が出題されますので、その銘柄を当ててください。予選を通過できる方は24人。
- 本戦からは、1対1の対戦型利き酒バトル！上記の5銘柄を不規則に並べて出題しますので、並べた順にその銘柄を当ててください。当たった銘柄数の多い方が勝ちとなります。決戦へ進めるのは12人。
- 決勝は、シークレット銘柄も加わり6銘柄から5銘柄を不規則に並べて出題します。並べた順にその銘柄を当ててもらい、当たった銘柄数の多い方が勝ちとなります。さあ、いざ出陣！

ルール

六歌仙とは：『古今和歌集』の序文のひとつ「仮名序」において、紀貫之・平安時代前期が「近き世にその名きこえたる人」として挙げた六人の歌人の総称。在原業平（ありわらのなりひら）、小野小町（おののこまち）、大友黒主（おおともくろぬし）、善徳法師（よしのり）、文屋康成（ぶんやのやすひで）、僧正通昭（そじょうへんじょう）の六人。



平澤養鱒場

刺身や塩焼き、味噌田楽、甘露煮、くん製などイワナや鱒の加工品を販売しています。卵から加工まで薬品や添加物を一切使わないこと、鮮度を保つために注文加工で作置きしないことがこだわりです。地場のものをその場で加工・調理するという最高の贅沢と共に、大富地区の名水・どっこん水で育てた新鮮な川魚の美味しさを、皆さま是非ご賞味ください。

住所:東根市荷口294
TEL:0237-47-0256
営業時間:AM9:00～PM6:00
定休日:なし



(有)奥山製麩所

昔ながらの焼き麩の他に、ラスクや饅頭などの麩のお菓子、やきとりなど麩のお惣菜を販売しています。小麦粉と水で作る麩はシンプルだからこそ、なるべく良い材料を使っています。皆様に愛される、体に良く、意外性のある商品作りを目指しています。

住所:東根市六田2-5-24
TEL:0237-42-0157
営業時間:AM8:00～PM7:00
定休日:なし



2016. FEBRUARY



新東根駅の規模や合築する施設が決まり、平成十年七月に建設工事が始まった。観光物産協会が受け皿となった市民募金も目標額を超える五千六百万円が集まり、市民の期待がいやがうえにも高まってきたが、肝心の駅名が未だ決まっていなかった。ご存じのように、東根市としては新駅の名称を市民公募により、「さくらんぼ東根駅」に決定していたのだが、JRが中々承認しないのである。JR東日本仙台支社の担当局は、「さくらんぼ」のような特産品を冠した名称を許せば、全国に「せんべい駅」や「まんじゅう駅」ができてしまうというのだ。聞く耳を持たず、門前払いのような状況にあったのである。

そんな八方ふさがりの時に就任したのが土田新市長であり、独自に培った人脈ルートによりJR東日本の松田社長への面談を果たし、直談判により条件付きながらさくらんぼ東根駅の名称が採用されることになったのであった。

その条件とは、さくらんぼは東根市だけの専売ではないはずだから、近隣市の同意を得ようというものであったが、新市長はさくらんぼ駅の名称を独占するつもりはないので、同意は必要ないと断った。そのココロは、他市が同じ名称を使っても「あちらはローカルザワ線(左沢線の蔑称?)、こちらは東京直結の新幹線」である。

山形新幹線新庄延伸工事は平成九年五月に着工し、これに伴い、山形・新庄間はバス代行輸送、仙山線の山形・千歳間は単線運転、さくらんぼ東根駅以北はすべて駅舎新築など関連事業が着々と進行し、最大の難工事である改軌、すなわち在来線の狭軌から新幹線の標準軌へ換える工事でも平成十一年三月に始まったが、米田製鋼の軌道連続更新機(通称ビッグワンダー)を導入して工事促進を図ったことにより、僅か半年あまりで完工し、十二年春の開業予定が三か月ほど繰り上げて開通することになったのである。

協会の統合と新駅整備

5

事務局長 原田清一郎

ミニ
トン

おしい
会員さん

●協会員のご紹介

東根の大自然の
意みを味わおう!



素材そのものの
美味しさを
楽しもう★



